

松下こうじ

所属委員会

- 観光文教水道委員会
- 市民環境委員会
- 基本計画検討特別委員会
- 建設企業委員会
- 厚生消防委員会

朝広 奈良大改革

から がる 「壊す」奈良から「創る」奈良へ

市政報告 国が進める朝起き・朝ご飯運動で、一日に活力。

教育改革

市民の声

近くの保育園に空きがなくて働けない。
学校が早く終わるので塾の費用がかさむ。
主人が失業したので、子供の進学を諦めた。

成長戦略

市民の声

奈良には仕事がないので奈良には住めない。
夢や希望を抱き努力する土壤がない。
世界を目指すリーダーや都市戦略がない。

機構改革

市民の声

市職員による不祥事が相次いでいる。
税金の無駄遣いばかり、いい加減にしいや！
なんで休日に役所や病院は開いてないの？

なら国立大学設置と学研都市による活性化で企業と雇用を創出します。

授業時間拡充

歯磨き お昼寝

学力向上

成長戦略

平成二十九年六月定例会 補正予算等特別委員会

松下議員(副委員長)の質問

只今、教育長より「歯と口腔の健康づくり」の重要性についての認識を確認した訳ですが、具体的に歯磨きの習慣化と実益を兼ね学校で昼食後の歯磨きを実践した場合、現在行われている昼食後の清掃や運動の時間と併せて、教育効果が期待できるお昼寝の時間も加えると、二時間以上のお昼休みが必要となってくる訳ですが、今後、授業時間の拡充といった学力向上策と併せて、教育長の認識をお聞かせ下さい。

教育長の答弁

現在のカリキュラムでは実現は難しいと考えます。

国策の「早寝・早起き・朝ご飯」では、「睡眠と食事は子供の成長にはとても大切」とされており、お昼寝の時間をとることで午後の集中力が高まり、生産性が向上するとして民間でも取り組みが進んでいるところです。歯磨きは、単なる口腔ケアだけでなく、脳のリラックス効果もあり、睡眠と併せて、学習効果を高めると理解しているのですが、実践に当たっては多額の予算も必要であり、カリキュラム改革でも工夫が必要であることから、教育委員会として来年度予算への計上および検討を要望し、質問を終わります。

政治家を志したあの日

私が政治家を志したのは14歳の時でした。3歳年下の弟が先天性の心身障害者であったこともあり、弱い者を思い強い者に戦いを挑む自己犠牲の精神が育まれました。両親共働きの家庭で、3歳の時に生まれた弟の面倒は4人兄弟の中で年齢の近い私の仕事でした。弟の介護の中で感じた社会の不条理…、その不条理を生むのも政治ですが、救うのも政治だと思いました。あの日の想い、今も忘れず走り続けています。



松下こうじは改革にYES!

単なる現状批判に終始するのではなく、財政難を理由に何もできないと言い訳せず、今までになかった提案と質疑を行いながら、奈良大改革に向けて奮闘してまいりました。次は提案から実現へ。責任ある奈良市政へ向けて頑張ります。

